

山口新聞

平成 25 年 4 月 26 日 (金)

NO.53

Ⓔ会員の皆さん Ⓕ自主施工による農道舗装作業



農地・水・環境
守ろう地域の力で

中山間地域振興はみんなの力で

余田畑保全会 (柳井市)

53



余田畑地区は柳井市北部の保全活動に取り組んだ。中山間地域に位置し、標高約300mの麓(多賀神社の柳井市側)にある小さな集落である。農地の大部分は棚田を形成し、土地条件が厳しいことから、10年前に基盤整備を実施。棚田で育てた米を「西ヶ谷清水米」として販売するなど、地区の特徴を生かした水田農業に取り組み、農地を保全してきた。

しかし、過疎・高齢化が進み、農業担い手の減少などが地区の問題となり、2009年度に設立した「余田畑保全会」を中心に地域農地と環境を次代につなげていきたい。

今後はより地域内の景観保全にも力を入れ、若い人の協力を増やして、集落の農地と環境を次代につなげていきたい。

【メモ】代表 保田正夫
 △会員 18人、農家、余田畑自治会、余田畑婦人会、畑長寿会など
 ▽設立 2009年5月23日
 ▽連絡先 柳井市余田236の1、保田正夫さん
 ☎0820・22・9681

(会員、高村久夫)
 金曜日掲載